

ラグビー部OB会・総会と現役旧三商大定期戦(優勝) — 新会長に子安 武氏が就任 —

4月29日(祝) 於・六甲台グラウンド

監事 安中一雄(S32卒)

①神戸大VS大市大定期戦は29対27で勝利。

②続いて、両校OB親善マッチは大市大の勝利。

③神戸大学ラグビー部OB会の総会を六甲食堂で行う。前年度会計の承認、新年度運営方針の決定などの他に、特に昨年度、現役が関西リーグでBからCに転落したのでOB会役員が一部留任を除き、殆どが大幅に交替することが承認された。尤も前役員の任期が夫々長くなったこと、加えて一昨年、創部75周年事業を行い、昨年、同記念誌の発行など、一つの区切りでもあった。なお新OB会会長は、子安 武氏(S29卒)である。東京支部長には、野川寛人氏(S33卒)が委嘱され、全体として若返りとなった。

④OBと現役による懇親会を例年通り、同食堂で行った。前会長・太田奎吾氏(S27卒)新会長・子安 武氏および前幹事長・西松理夫氏(S31卒)の挨拶、そして、OB多数と現役陣との懇親、監督(留任)・川崎光二氏(S59卒)を始め現役の決意表明があり、最後に「商神」の合唱で締めくくった。

5月3日(祝) 於・近鉄花園(Ⅱ)ラグビー場 大市大VS一橋大 定期戦は大市大の辛勝。

5月5日(祝) 於・近鉄花園(Ⅱ)ラグビー場

①神戸大VS一橋大 定期戦は31対14で勝利。久しぶりの旧三商大戦優勝!

②旧三商大戦表彰式並びにレセプションを花園ラグビー場食堂で行った。その内容は、先ず旧三商大夫々のOB代表の祝辞、当日レフリーの挨拶、乾杯(音頭は当番校・神戸大のOB会太田前会長)、表彰式、懇親に続いて各校の主将の挨拶、そして各校によるエールの交換などで賑やかに終始した。

最後に昨年の現役成績は、関西Bリーグで不運にも2勝1引分しながら、入替戦に出場、残念ながら敗退し、Cリーグに大市大と共に転落したが、速やかに、兎も角、速やかに復帰のため、現役は練習方法等の改革に着手し、努力しているのでOBの熱いご声援を是非ともお願い致します。

平成11年度「決算報告」

平成12年度「予算」

<収入の部> (H.11.4.1~H12.3.31) (単位:円)

項 目	予 算	実 績
1. 前 年 度 繰 越	5,286,235	5,286,235
2. 会 費	3,000,000	2,365,000
3. 75周年事業寄付	0	60,000
4. そ の 他	300,000	691,080
収 入 計	8,586,235	8,402,315

<収入の部> (H.12.4.1~H13.3.31) (単位:円)

項 目	予 算	備 考
1. 前 年 度 繰 越	1,351,213	
2. 会 費	2,500,000	1万円/口
3. そ の 他	300,000	懇親会、利息、寄付等
収 入 計	4,151,213	

<収出の部>

項 目	予 算	実 績
1. クラブチーム運営費	200,000	606,570
2. 会 報 作 成 費	350,000	294,922
3. 通 信 費	100,000	10,730
4. 協 会 費	20,000	19,000
5. 現 役 補 助	1,200,000	966,289
6. 三 商 大 補 助	150,000	150,000
7. OB合宿参加補助	300,000	300,000
8. 総 会 運 営 費	300,000	153,942
9. 監 督 費	400,000	144,355
10. 75周年記念事業費	4,000,000	4,156,400
11. 東京支部運営費	150,000	184,780
12. 会 議 費	200,000	62,350
13. 雑 費	50,000	1,764
14. 次 期 繰 越	1,166,235	1,351,213
合 計	8,586,235	8,402,315

<収出の部>

項 目	予 算	備 考
1. クラブチーム運営費	200,000	自動振替費用、傷害見舞金等
2. 会 報 作 成 費	350,000	凌霜ラグー印刷費
3. 通 信 費	50,000	切手、封筒代等
4. 協 会 費	20,000	兵庫県ラグビー協会費
5. 現 役 補 助	1,000,000	ボール、練習器材費等
6. 現 役 特 別 補 助	400,000	フィットネスコーチ費用
7. 三 商 大 補 助	150,000	
8. OB合宿参加補助	300,000	“@25千円×12名”
9. 総 会 運 営 費	200,000	案内葉書、会食費等
10. 監 督 費	300,000	打合せ会場費等
11. 東京支部運営費	150,000	幹事会、総会費用等
12. 会 議 費	100,000	理事会費用等
13. 雑 費	50,000	
14. 次 期 繰 越	881,213	
合 計	4,151,213	

会計担当: 森内 敏晴(S56卒)

会計監査: 安中 一雄(S32卒)

<次期繰越金 明細>

三和銀行	705,034
住友銀行	277,514
郵便局(通帳)	17,167
郵便局(年会費)	111,200
郵便局(75周年寄付)	106,120
現 金	134,178
繰越金 合計	1,351,213

ご寄付の報告

西松 力氏(S29卒)から、OB会に対し多額のご寄付を頂戴いたしました事をご報告いたします。

神戸大学ラグビー部OBクラブを思う。

前会長 太田奎吾 (S27卒)

私は、去る4月29日の総会をもってOBクラブ会長を辞しました。今日までのご支援に深謝いたします。同時に永らくクラブの運営に情熱を捧げて頂いた西松理夫君と凌霜ラガー通信発行に尽力頂いた浜田信君が理事を退任されました。両君のクラブへの貢献に深甚の謝意を表します。

私が74年に東京勤務から大阪に帰ってきた時、西松君や故井沢君達からクラブ組織の再建に取り組もうと相談を持ち掛けられ、井沢君の叔母さんのお店を借りて何度も集まった事が思い出されます。クラブが今日の姿にあるのは、その後の西松君の情熱による処が大きいということを紙上を借りて報告いたします。また、この「凌霜ラガー通信」は、井沢君、松本君、吉澤君によってスタートし、山下君から浜田君に引き継がれ、この四半世紀絶えること無く発行されてクラブ運営の柱となっています。75周年記念誌も、これがあったからこそ出来たと云って良いでしょう。これからは千歳君が担当してくれますが、皆様の応援をお願いします。

さて、次にOBクラブのあり方について若干私見を述べたいと思います。私はクラブライフを貫くものは、各クラブ・メンバーの現役時代から現在に至るラグビーへの情熱だろうと考えています。かつて一緒にプレーした者同志は勿論、今年卒業した若手から我々老人迄、熱い血で結ばれています。だからこそ20代の青年と老人が同じレベルでラグビーを話し合えるのです。例えば、99年のワールドカップのこと、パシフィックリムでのジャパンのこと、平尾監督のラグビー理論のこと、スーパー12のこと etc。

また、現役への支援についても、みずからの現役時代にラグビーに注いだ情熱の結果として自然発生的に生じるものでしょう。ただし、大学ラグビーをするのは現役プレイヤーであるということは云うまでもありません。

OBクラブのマッチについては、それぞれの所属する社会人クラブに制約されますが、極力凌霜ラガークラブとしてマッチを組みたいものです。また、歳を取ってもいつまでもラグビーボールに触れる機会を持って欲しいと思います。

次に財政についてですが、クラブ活動の基は、クラブ会費です。現役時代の熱い血を源泉とするクラブであればこそ、会員の負担はジェントルマンの義務でしょう。また、理事会はこの浄財の運営にはそれなりのコモンセンスが必要で、予算・決算の報告は云う迄ありません。凌霜ラガークラブは500名を超す大家族となりました。子安新会長、吉川事務局担当理事のもと、ますます発展することを祈念して筆を擱きます。

OB会会長に就任して—財政再建と百人応援団—



会長 子安 武 (S29卒)

今回、現役のCクラス転落にケジメを付けると云うことで、OB会役員の一斉・若返りが行われた結果、会長と云う大役を引き受ける破目になりました。

幸い事務局の吉川邦英氏(S51卒)を始めとする理事、学年幹事の方々に前役員同様、情熱のある方が顔を並べて下さいましたので、力を合わせれば何とか職責を全う出来るのではないかと思います。

どうか、OB各位の絶大なるご支援をお願い申し上げます。尚、このたび退任されました前役員は、ラグビー部・創部75周年記念行事と云う大事業を予想もしない短期日で実現されたことに対し、ここに、あらためて厚くお礼を申し上げます。

さて、新役員が早急に取り組まねばならぬことは2つです。1つは現役のBクラス復帰への手助けであり、2つはOB会の財政ピンチを救うため、年会費100%徴集の実現です。先日、学年幹事の方々に多数集まって頂き、この点についてのご協力をお願いしました。

会費未納の方は今年度からで結構ですから、直ぐに納入下さいますよう、お願い申し上げます。

現役支援に付きましては、監督・川崎光二氏の要望もあり、今春から現役のフィットネス・トレーニングに外部からのコーチ招聘を実施しております。

(好評ですが、初歩段階で40万円かかり、次のステップでは倍になります)

もう一つは、先日の学年幹事会の意見で、学生を奮い立たせるために秋の公式戦の緒戦に100人応援団を派遣しようとするということです。

この意見には監督も非常に喜んでおります。秋の初め頃には、OB各位にお誘いの連絡を入れます。今年は是非グラウンドに足を運んでやって下さい。

兎に角、私としましては、与えられた任期中、皆様のご意見を反映させながら、何とか結果が出るよう、役員の方々と力を合わせて頑張る所存です。

OB各位の更なる、ご支援を重ねてお願い申し上げます。よろしくご協力の程を。

OB会・新役員

顧問	國領武一郎	太田奎吾	丹羽 正
会長	子安 武 (S29卒)	S27—30年次推薦	
理事	野川 寛人 (S33卒)	S31—34年次推薦	
	千歳 和秀 (S37卒)	S35—38年次推薦	
	岡田 輝久 (S41卒)	S39—42年次推薦	
	野中 克己 (S44卒)	S43—46年次推薦	
	阪下 喜治 (S48卒)	S47—50年次推薦	
	吉川 邦英 (S51卒)	S51—54年次推薦	
	森内 敏晴 (S56卒)	S55—58年次推薦	
	三森 啓章 (S59卒)	S59—62年次推薦	
	吉田 圭吾 (H2卒)	S63—H3年次推薦	
	三宅 靖 (H5卒)	H4—7年次推薦	
	辻 一典 (H8卒)	H8—11年次推薦	
	多々見道雄 (S35卒)	ラグビー協会担当	
	国澤 健一 (S40卒)	東京代表	
	川崎 光二 (S59卒)	現役監督	
監事	安中 一雄 (S32卒)		
副幹事	植木 心一 (S63卒)		
委嘱	野川理事に東京支部長、千歳理事に会報発行、吉川理事に事務局、森内理事に会計を委嘱する。		
事務局	〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1 タカラベルモント株式会社 気付 神戸大学ラグビー部OB会 TEL&FAX 06(6213)5948		

学 年 幹 事 (H12-14年度)

S29年度	子安 武	S54年度	小松 規秀
S33年度	野川 寛人	S55年度	杉本 文雄
S34年度	野村 康治	S56年度	森内 敏晴
S35年度	多々見道雄	S57年度	天知 吾郎
S36年度	山口 秀夫	S58年度	仁張 正之
S37年度	千歳 和秀	S59年度	三森 啓章
S38年度	竹添 修一	S60年度	遠藤 勉
S39年度	小玉 康雄	S61年度	向井 昌博
S40年度	国澤 健一	S62年度	岡田 功
S41年度	岡田 輝久	S63年度	大野 慎治
S42年度	佐々木慎太郎	H1年度	石井 慎二
S43年度	徳宮 俊信	H2年度	吉田 圭吾
S44年度	野中 克己	H3年度	渡辺 敬倫
S45年度	芝谷 栄治	H4年度	諏訪 正樹
S46年度	鷺尾 昌弘	H5年度	三宅 靖
S47年度	尾上 二郎	H6年度	堤 亮介
S48年度	阪下 喜治	H7年度	山邨 嘉教
S49年度	田中 俊明	H8年度	辻 一典
S50年度	吉澤 昌恭	H9年度	則定 克仁
S51年度	吉川 邦英	H10年度	光村 孝仁
S52年度	河野 雄造	H11年度	赤澤 栄信
S53年度	磯江 憲夫		

学 年 幹 事 会 を 開 催

6月6日(火)於 大阪凌霜クラブ

子安新会長の招集により、太田前会長、野川東京支部長以下、学年幹事(代理も含む)26名という多くの出席者が参集し、Bリーグへの早期復帰への支援策、年会費の納入率向上問題について活発な意見交換が行われた。その結果、①学年幹事が同期を纏めて年会費納入率100%を目指す。②現役のシーズン緒戦に100人のOB会応援団を編成して激励することを決議した。

最後になりましたが、三商大戦・OB戦開催におきまして、ご尽力いただいたOBの方々、グラウンドに足を運んで下さったOBの皆さまにこの場を借りて、お礼を申し上げます。そしてこれからも宜しくお願い致します。

今 年 の 抱 負 ①

主将 見先 俊弘

昨シーズンは、Cリーグへ降格という結果に終わってしまい、今シーズンは、今後のためにも非常に重要なシーズンだと考えています。過去のように素質のある部員の集団では無く、昨今の体育会離れの現象のためか、部員数の確保も保たれない現状ではありますが、今シーズンはベーシック・スキルに重点を置き、シンプルなラグビーで勝利を納めるという方針を貫き、首脳陣だけで無く4年生全員でメリハリの効いた雰囲気を作ることを心掛けています。

今年がBリーグへ復帰する最後の機会であると考えていますので、部員全員で最良の結果を残すべく努力して行きたいと決意を新たにしています。

今 年 の 抱 負 ②

副将 羽根田 正則

今年の目標は言う迄も無くBリーグ復帰です。そのためにシーズン当初から個々のレベルを上げなければ、いくら戦術やチームプレーをした処で意味が無いという考えのもと、基本スキルの反復、コンタクトプレーの強さに重点を置き、練習しております。また、OB会からの援助もあり、今年は例年以上、ウエイト・トレーニングにも力を入れる事が出来ています。

FWとしては、全てのセットプレーを安定させる事は勿論、出来れば相手にセットプレーでプレッシャーを掛け、例年BKにかかる負担を少なくしたいと考えています。

メンタル面においても、苦しい状況下において他の誰かがやって呉れるだろう、などと楽な法を選択出来るようなメンタル面での強さを個々が持つチームにしたいと考えています。そして、秋のリーグ戦で結果を残し、ご報告したいと思います。

今年 の 抱 負 ③

副将 中村 昌輝

今年の春シーズンはベーシック・スキルの徹底を目標にしています。特にバックスでは、昨年の主力選手が大勢抜け、ゲームブレイカーとなるプレイヤーがいないので、このベーシック・スキルの徹底は必要不可欠なものだと考えています。春シーズンとして良い結果が残せないかも知れませんが、秋には必ずBリーグ昇格という最高の結果を残します。

三 商 大 戦 を 観 戦 し て

マネージャー 石丸 夏紀

早いもので、私にとっては4度目の三商大戦を迎えました。私の見てきた3年間、優勝から遠ざかっていたので、Bリーグ復帰を掛けた今年、勢いを付ける意味でも良い成績を残して欲しいと心から願っていました。

4月29日の市大戦、多くのOBの方々の応援を心強く、そして有難く思いました。初めは受けに回ってしまい、一進一退を繰り返しながら前半を14-15と1点ビハインドで折り返しました。後半も取られたら取り返ししながらも市大を追いかける展開となっていました。ベンチでは今にも「自分が出る!」と言わんばかりのOBの方々が懸命に声をかけて下さり、その甲斐あってか後半34分、ゴールキックは外したものの逆転トライを奪うことが出来ました。そして80分が終わる頃、OBの方々が総立ちになり、口々に現役を応援するという光景を目にしました。OBの方々がどれ程に今のチームを大事に思っているかが伝わって来たように感じました。秋には必ず倒さなければならぬ市大に、接戦であったとはいえ、奪い取った勝利には大変深い意味があったと思っています。

5月5日の一橋戦、29日に続いて良い天気で花園の芝のグラウンドで試合が出来ることが選手にとっても喜ばしいことだったと思います。昨年の大勝ほどではありませんでしたが、今年も着実にトライを重ねることが出来ました。前半10-7で少し冷や汗を感じましたが、後半に少しずつ点差を広げ、31-14で勝つことが出来ました。暑いくらいの気温でしたが、みんな最後まで気を弛めることなく走り切ることが出来、心強く思ったと同時に秋への期待を膨らませる結果だと思っています。

4年目にして初めて贈られた優勝に、とても感慨深い気持ちになりました。最後の年の1つ目の大事な思い出として何時までも心に残しておきたいと思っています。そして、秋には出来る事をひとつひとつ頑張っていきたいと思っています。

平成11年度 関西大学Bリーグ試合結果

山口 秀夫 (S36卒)

9/26 ×神戸大20 — 30関西大

FWがセットで押されたため終始受け身のゲームを強いられ、前半、認定を含め2トライを取られた。後半10-27となった20分過ぎから2トライで追い上げたが届かず。セットの差が力の差となった。

10/10 △神戸大29 — 29大阪教育大

春試合の経験から得たモールを押す作戦が奏功、前半30分まで12-0とリードしたがラスト5分で2ゴールを奪われる。後半も35分まで29-17とリードしていたが、残り5分で12点を献上、痛恨の引き分け。

10/17 ×神戸大5 — 65天理大

相手の速い球回しに着いて行けず、開始直後からトライされ続けた。後半、11分にモールで一矢を報い17分までは5-0で推移したが、その後のミスから得点されて完敗。

10/24 ○神戸大55 — 12大市大

FWの優位を軸に相手を圧倒、得点を重ね、守備でも相手の切り札⑪⑫⑬を完封し快勝。三商大戦の雪辱を果たした。

10/31 ×神戸大27 — 29大阪産業大

前半30分まで膠着状態、6-5で推移したが35分以降立て続けに3トライを奪われた。後半25分過ぎから3ゴールで追撃したが時間切れ。

11/14 ×神戸大15 — 26京都大

FWがラック、モールで圧力を受け、前半に劣勢の試合となった。それでも前半30分過ぎまで10-5でリードしていたが、その後いずれもラインアウトモールから2トライを許し惜敗した。

力ではBリーグ最強と思われた相手FWが、軽量化し走れる編成で来たため互角に対抗、前半20分、35分にFBの突破力を生かして挙げた2ゴールを守り切って、リーグ戦二両目を開けた。

11/28 ×神戸大0 — 28関西学院大

Aリーグ復帰を狙う関学の勢いに対抗し得ず実力差以上の大敗となった。15人の強さ、スピードとも相手が一枚上だったが、神戸側は疲労困憊の感じで従来の鋭いプレーも殆ど見られなかった。

12/5 ×神戸大8 — 15甲南大

後半半ば迄お互いに決定力を欠き拮抗した展開となったが、22分に神戸陣22Mのラインアウトから連続攻撃でラックを連取され、遂に決勝点を許した。

この結果、リーグ戦は、通算2勝6負1分けで9位となり、Cリーグ2位との入替戦に臨むこととなった。

12/18 B/C入替戦

×神戸大5 — 34流通科学大

前半は八割方空いて陣ゴール前で試合を進め、押しに押したが得点に至らず、反対に28分ノックンを拾われ相手FBに80M独走を許す。40分に漸くラックから得点し折り返す。

後半も似た展開だったが、神戸FWの圧力が徐々に弱まる中、17分遂にPGを許し、更に27分中央ラックからSHに独走され止めを刺された。

平成12年度 試合結果

第71回旧三商大定期戦

4/29 於 六甲台

○神戸大29—27大阪市大

5/5 於 花園Ⅱグラウンド

○神戸大31—14—橋大

練習試合

5/13 ×神戸大22—26関西学院大

6/4 ○神戸大24—7大阪学院大

6/11 ×神戸大0—59関西大

第38回近畿国立大学大会

5/14 ○神戸大57—0神戸商船大

5/21 ×神戸大17—24京大

現 役 部 員 の 紹 介

部長 瀧川 好夫

氏名	ポジション	回	身長	体重	出身高
酒井 幸一	PR	4	168cm	82kg	摂津
北田 和敬	PR	4	176	89	四條畷
藤田 匡智	PR	4	175	90	小松
小倉 敬史	PR・HO	2	169	79	六甲
久門 淳一	HO	2	162	64	天王寺
○羽根田正則	LO・HO	4	179	81	四條畷
川田 栄	LO	5	177	72	小松
山田 康博	LO	4	180	83	神戸
岡本 健	LO	3	189	84	高津
上田 祐希	LO・PR	2	180	79	鶴丸
柳沢 公紀	FL	3	176	78	岡崎
山澤 澄志	FL	3	168	67	大手前
西田 陽彦	FL	3	170	70	高津
門田 渉	FL	1	170	62	六甲
◎見先 俊弘	No.8	4	172	76	天王寺
中堀 勇樹	SH	5	168	65	天王寺
安信 昌樹	SH/WTB	4	168	62	茨木
梶川 洋平	SH	2	166	65	四條畷
石田 晃三	SH	1	166	62	明星
○中村 昌樹	SO/CTB	4	178	76	天王寺
△古川 武	SO	3	179	72	岡山一宮
森 春彦	SO	2	170	70	北野
江口 哲平	WTB/FB	4	172	69	北野
☆西田悠一郎	WTB/FB	4	163	69	城南
高野 雅彰	WTB	3	173	63	八尾
土井 央	WTB	3	177	64	滝川
山本 紘司	WTB/CTB	2	175	65	大手前
三瓶 雅紀	CTB	3	171	68	大手前
嶺 教文	CTB	3	176	76	岸和田
金田 芳典	CTB	1	167	78	北野
バイトン・ルーク	FB	3	177	75	Aust.

◎主将、○副将、☆主務、△副務を示す。

マネージャー

石丸 夏紀	マネージャー	4
松岡 青空	マネージャー	3
神田 琴美	マネージャー	2
西川 陽子	マネージャー	2

星陵
山城
四天王寺
四條畷

平成12年度夏合宿日程

期間 平成12年8月10日～19日

但し10日及び19日は移動日で練習は無し。

場所 長野県小県郡真田町菅平高原

リゾートハイランド美やざき

電話 0268 (74) 2082

夏合宿を訪ね、現役部員に対し激励をお願いします。

思 い 出 の グ ラ ン ド

吉田一毅（H6卒）

毎年のOB戦とは云え、やはり1年振りにOB諸氏、現役諸氏とお会いできる、この日は懐かしくあります。

大学を卒業して今年が7年目。六甲台Gで私が大怪我をしてからも同じ年月を数えることになりました。私事になりますが、昨年まで非常勤として県立の研究所に務めておりましたが、その関係で現在は在宅で就労の機会に恵まれております。年に一度ではありますが、思い出のグラウンドを訪れると初心に戻ったような気分になれるのは、このグラウンドが私にとって第二の人生のスタート地点であるからだと思います。

今年の現役生のゲームを観ていると、少ない部員数であるにも拘わらず、この時期としては順調な仕上がりをを見せてくれました。今シーズンは良い報せが聞けるものと確信しております。神大ラグビー部にとって、転機となる様なシーズンであって欲しいと期待しています。

第12回懇親ゴルフ・コンペのご案内

前回は、4月22（土）四條畷CCにおいて開催され、野村康治氏（S34卒）がブッチギリで優勝されました。今回は、来る9月9日（土）、三木CCにて開催が決定。今後の世話役には三森啓章氏（S59卒）が就任した。

皆さん、奮ってのご参加をお待ちしています。

訃 報

中山 源七氏（S7卒）H11.11 没
戸田 益司氏（S36卒）H12.1.12 没
永田良一郎氏（S27卒）H12.6.12 没
茲に 謹んで ご冥福を心からお祈り申し上げます。

西松理夫氏がOB会を代表して4月末に中山源七氏宅をご弔問して戴きました。後日、ご令室様からご鄭重にも当会に対しお礼状と多額のご寄付を頂戴いたしました事、申し添えさせていただきます。

現役・Cリーグ開幕戦が決定！

平成12年9月17日(日) PM13:00 Kick-Off

場所 大阪市立大学グラウンド(阪和線・杉本町下車)

OB会・100人応援団の一員として

グラウンドに行って現役を応援しよう！

E-Mail Addressをお持ちの会員は、大至急事務局吉川邦英氏(秘書・杵村さん)までご連絡ください。

今後の連絡は、出来る限り E-Mail を活用して行います。

会費納入お願い

年会費 10,000円

○住友銀行 天満橋支店

普通預金 No.9 5 7 9 7 8 凌霜ラグークラブ

○三和銀行 大阪駅前支店

普通預金 No.2 7 5 5 7 凌霜ラグークラブ

○郵便局 00960-4-302152 凌霜ラグークラブ